

こんにちは！日本ファブテックKAPシステム部です。

気づけばもう9月。今年の夏はどんな夏でしたか？

9月に入っても、まだまだ暑い日が続きそうですね。
『9月＝秋』というイメージがありますが、最近は9月になっても夏のような暑さが続くことが増えました。とはいえ、朝晩の風や空の高さなど、少しずつ秋の気配も感じられるように
夏の疲れが出やすい時期でもありますので、皆さまもどうぞご自愛ください(^^♪

9月になると、『今年も残り4ヶ月か』と、時間の早さに驚きます
年初に『今年はこれをやろう』と思っていたことも、気づけばそのまま……なんてこともありますよね。
私も思い当たることがいくつかあります笑

秋は新しいことを始めるにも、仕切り直すにもぴったりの季節
そこで今回は改めておさらいしたい機能『一次格点と二次格点』をご紹介します

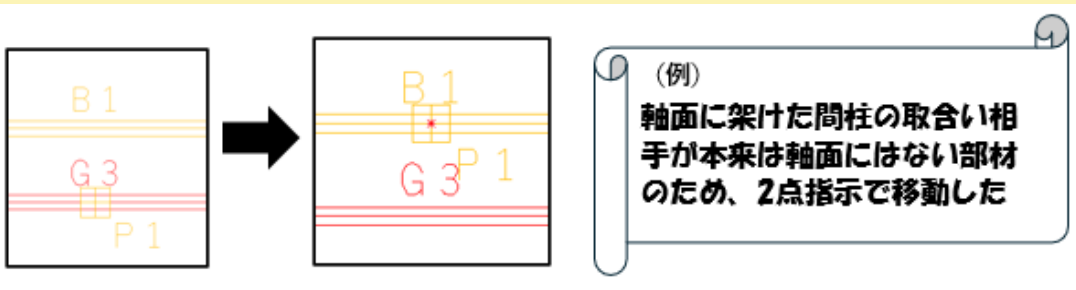
【一次格点とは】部材の配置原点。スタートエンドの点は必ず取合う部材の中心点や梁芯に配置する
【二次格点とは】一次各点で取合う部材を設定後、レベルや芯ずれなどを設定するための機能

■　一次格点　■

♤配置芯移動⇒部材の配置終始点の長さを変えずに上下・左右に移動させる

《柱部材》

「部材」→「配置芯移動」→「柱部材」

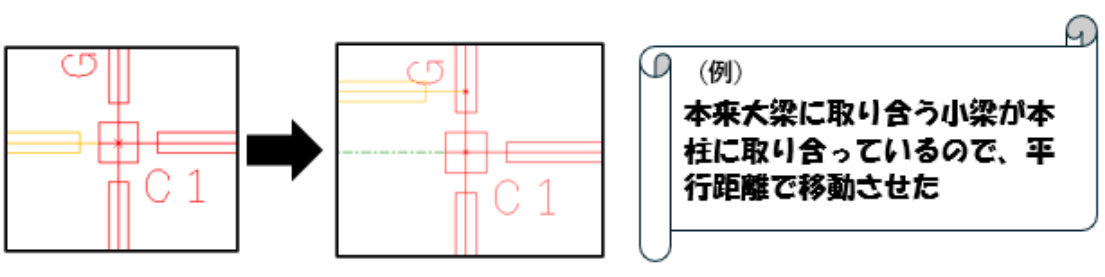


【柱配置芯移動メニュー】

１点指示	：	平面で柱を選択後、一点を指示して部材を移動する
２点指示	：	平面で柱を選択後、基点を選択して、その後移動先の点を選択して部材を移動する
平行距離	：	軸面で柱を選択後、距離を入力して部材を平行移動する
平行２線	：	軸面で移動元直線⇒移動先直線を選択後、柱を選択して移動する
直線距離	：	平面で基準線を選択後、方向を指示して部材を選択し、移動量を入力して柱を基準線上に平行移動させる

《梁部材》

「部材」→「配置芯移動」→「梁部材」



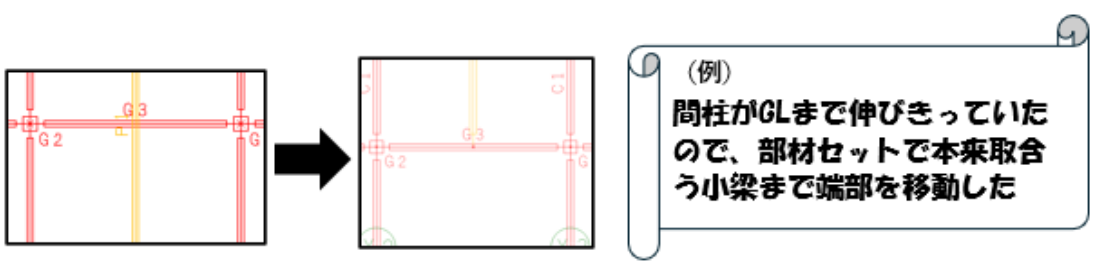
【梁配置芯移動メニュー】

芯間距離	：	選択した梁が、指定した基準梁の梁芯から入力した分離れた箇所へ移動する
平行距離	：	梁を選択後、距離を入力して部材を移動する
平行２線	：	基準線と移動先の線を選択してから、梁を選択して移動する
スライド移動	：	直線を選択後、梁を選択して移動する（直線にWEB芯を合わせる）

♧配置始終点移動⇒部材の配置始終点の長さを変える

《 柱部材 》

「部材」→「配置始終点移動」→「柱部材」

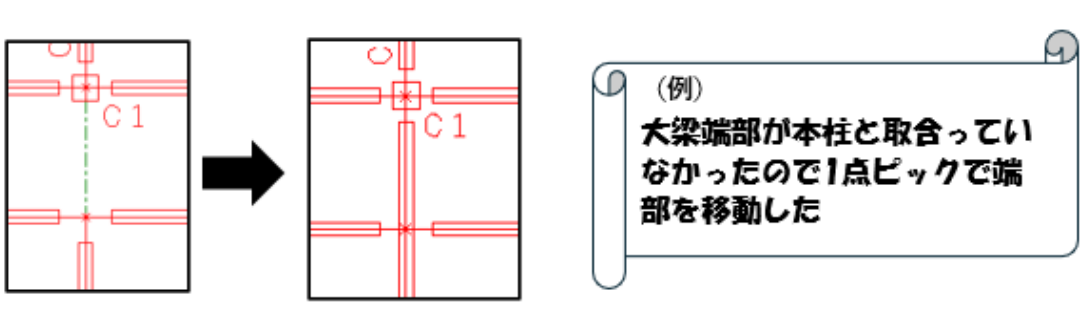


【柱配置始終点移動メニュー】

直線セット	：	直線を選択後、柱を選択して合わせたい端部の方向を選択して合わせる
部材セット	：	部材を選択後、柱を選択して合わせたい端部の方向を選択して合わせる
両端伸縮量	：	軸面でS端（下端）とE端（上端）の移動距離を入力して、柱を選択して合わせる

《 梁部材 》

「部材」→「配置始終点移動」→「梁部材」



【梁配置始終点移動メニュー】

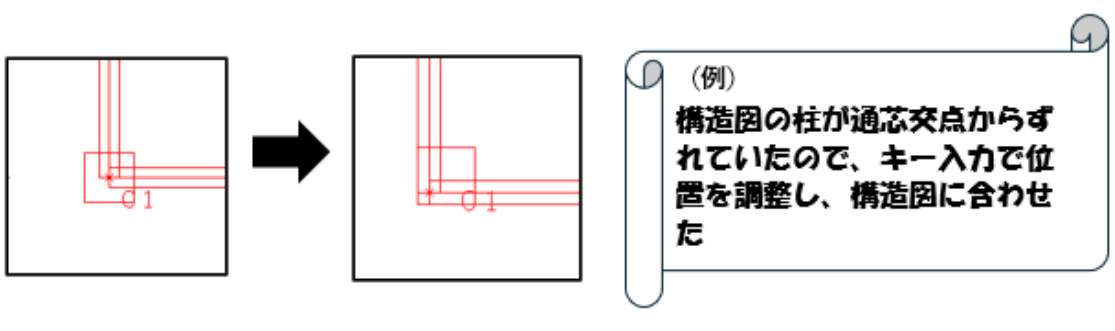
１点ピック	：	梁の移動したい端部を指定して、任意の点を選択して移動する
１点キー	：	梁の移動したい端部を指定して、距離を入力して移動する
２点ピック	：	移動基点と移動先の点を指定後、梁を選択して移動する（芯移動と始終点移動の両機能を備えている）
直線セット	：	基線と移動先の線を選択して、梁を移動する
部材セット	：	部材を選択して、梁の合わせたい端部を選択して移動する
両端伸縮量	：	S端（下端）とE端（上端）の移動距離を入力して、梁を選択して移動する
S・E点逆	：	部材を選択すると、支店と終点が入れ替わる（180度回転）

■　二次格点　■

♤芯移動⇒部材の配置終始点の長さを変えずに上下・左右に移動させる

《柱部材 》

「詳細」→「柱詳細」→「柱芯移動」

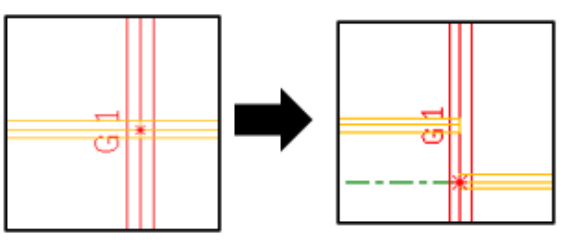


【柱芯移動メニュー】

キー入力	：	柱を選択して、移動量を入力して移動する
１点指示	：	柱を選択後、移動先の点を選択して移動する
２点指示	：	柱を選択後、移動の基点と移動先の点を選択して移動する
２線指示	：	柱を選択後、移動の基線と移動先の線を選択して移動する
直線距離	：	平面で基準線を選択後、方向を指示して部材を選択し、移動量を入力して柱を基準　線上に平行移動させる
平行距離(軸面)	：	軸面で柱を選択後、距離を入力して部材を平行移動する
外面指示	：	柱の外面を合わせる基準線を選択して、 柱を選択後合わせる方向を指示して移動させる
柱梁一体外面	：	柱と梁が存在している面を選択後、基準線を選択して、指定範囲内に存在する柱と梁を基準線に合わせる
柱梁一体(入力)	：	柱を選択して距離を入力することで、柱と取合っている梁の位置を同時に動かす
柱梁一体(２点)	：	柱を選択して基点を選択後、移動先の点を選択することで柱と取合っている梁の端部を同時に移動させる

《梁部材 》

「詳細」→「梁詳細」→「梁芯移動」



（例）
構造図で小梁が鉄骨芯からずれていたので、平行距離で移動させた

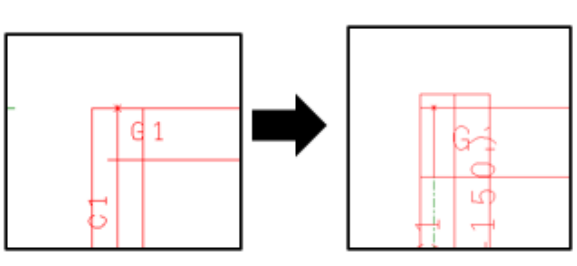
【梁芯移動メニュー】

平行距離	：	梁を選択後、距離を入力して部材を移動する
平行２線	：	基準線と移動先の線を選択してから、梁を選択して移動する
F外面指示	：	基準線を選択後、梁を選択して合わせたい方のフランジ外面を指定して合わせる
Ｆ外面指示 (端部基準)	：	端部断面が違う場合に端部のF外面を基準とする
W外面指示	：	基準線を選択後、梁を選択して合わせたい方のウェブ外面を指定して合わせる
垂直投影	：	基準線を選択後、梁を選択してウェブ芯が基準線に重なるように移動する
柱角指示	：	梁が斜めにかかっている時にフランジの両側を柱の角に合うように移動する(メニュー内図参照)
柱梁一体(入力)	：	柱を選択して距離を入力することで、柱と取合っている梁の位置を同時に動かす
柱梁一体(２点)	：	柱を選択して基点を選択後、移動先の点を選択することで 柱と取合っている梁の端部を同時に移動させる
柱芯合わせ	：	梁を選択して、取合っている柱を選択して柱の中心に梁端部を移動する
軸面梁→柱面合せ	：	合わせたい梁を選択後、基準となる柱を選択して合わせる梁の面を選択して 柱外面に合わせる

♧始終点移動⇒部材の配置始終点の長さを変える

《柱部材》

🖳「詳細」→「柱詳細」→「柱始終点移動」



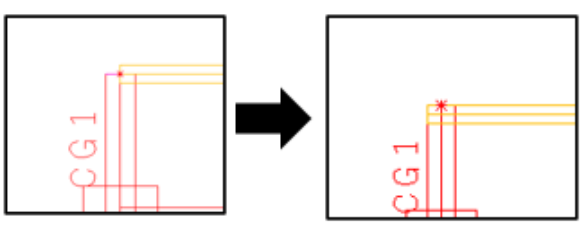
（例）
柱が梁よりも少し上に出ていたので、1点キーで移動させた

【柱始終点移動メニュー】

１点キー	：	柱の移動したい端部を指定して、距離を入力して移動する
直線セット	：	軸面で直線を選択後、柱を選択して合わせたい端部の方向を選択して合わせる
部材セット	：	軸面で部材を選択後、柱を選択して合わせたい端部の方向を選択して合わせる
両端伸縮量	：	軸面でS端（下端）とE端（上端）の移動距離を入力して、柱を選択して合わせる
Jointレベル	：	上下柱の端部を指定した点に移動させる

《梁部材》

🖳「詳細」→「梁詳細」→「梁始終点移動」



（例）
片持ち梁の端部が小梁の先まで伸びていなかったので、直線セットで端部を合わせた

【梁始終点移動メニュー】

１点ピック	：	梁の移動したい端部を選択して、一点を選択して移動する
１点キー	：	梁の移動したい端部を選択して、距離を入力して移動する
２点ピック	：	移動基点と移動先の点を指定後、 梁を選択して移動する （芯移動と始終点移動の**両機能**を備えている）
直線セット	：	直線を選択後、梁を選択して合わせたい端部の方向を選択して合わせる
部材セット	：	部材を選択後、梁を選択して合わせたい端部の方向を選択して合わせる
直交Ｆ外面	：	通し側の梁を選択して、直交する梁のフランジ外面に合うように移動する
両端伸縮量	：	S端(下端)とE端(上端)の移動距離を入力して、梁を選択して端部を移動する
柱面フィット	：	柱に取り合う梁の端部を指定して、距離を入力して端部を移動する

以上『一次格点と二次格点』についてご紹介しました⍰今後の業務にお役立ていただけましたらうれしいです！　最後まで読んでくださり、ありがとうございました😊

次回配信予定は **10月 1 日（木）**となります。 ぜひお楽しみに😄⍰

〒108-0023　東京都港区芝浦4丁目15番33号芝浦清水ビル6階

日本ファブテック株式会社

TEL：03-6705-0794

最新情報はHPからCHECK□

https://www.kapsystem.jp/update

配信停止手続きはこちらをクリックしてください